

8. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

1) 研究・育種勘定

(単位:円)

期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費 交付金収益	資産見返 運営費交付金等	資本剰余金	小計		
1,229,849,530	10,803,550,000	9,108,403,191	369,252,076	-	9,477,655,267	1,373,590,693	1,182,153,570

注)資産見返運営費交付金等には、建設仮勘定見返運営費交付金(3,627,800円)を含んでおります。

2) 水源林勘定

該当事項がないため、記載を省略しております。

3) 森林保険勘定

該当事項がないため、記載を省略しております。

4) 特定地域整備等勘定

該当事項がないため、記載を省略しております。

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

1) 研究・育種勘定

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(単位:円)

区分	運営費 交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額			
森林環境	2,623,167,626	2,623,167,626	人件費:2,201,215,445円、消耗備品費:197,024,076円、その他:224,928,105円
森林産業	3,822,895,179	3,822,895,179	人件費:3,170,513,121円、消耗備品費:358,912,756円、その他:293,469,302円
林木育種	1,602,269,476	1,602,269,476	人件費:1,112,986,858円、消耗備品費:101,308,225円、その他:387,974,393円
期間進行基準による振替額	1,060,070,910	1,048,974,583	人件費:780,333,460円、消耗備品費:35,379,776円、その他:233,261,347円
合計	9,108,403,191	9,097,306,864	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金等への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な使途	振替額	主な使途
森林環境	125,143,847	加熱脱着装置付きガスクロマトグラフ質量分析計14,949,000円、レーザースキャニングシステム6,677,000円、その他103,517,847円	-	
森林産業	212,376,408	透過型電子顕微鏡システム47,080,000円、2本ロールミル5,445,000円、その他159,851,408円	-	
林木育種	21,404,051	材料試験機3,481,500円、遺伝資源管理棟フリーザ室1修理1,674,861円、その他16,247,710円	-	
勘定共通	10,327,770	軽自動車(スぺーシアギア)2,489,180円、軽自動車(ハスラー)1,951,250円、その他5,887,340円	-	
合計	369,252,076		-	

注)資産見返運営費交付金等には、建設仮勘定見返運営費交付金3,627,800円を含んでおります。
(森林環境:1,099,640円、森林産業:2,528,160円)

2) 水源林勘定

該当事項がないため、記載を省略しております。

3) 森林保険勘定

該当事項がないため、記載を省略しております。

4) 特定地域整備等勘定

該当事項がないため、記載を省略しております。

(3) 引当金見返との相殺額の明細

1) 研究・育種勘定 (単位:円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	振替額	主な相殺額の内訳
森林環境	445,561,337	賞与引当金見返159,547,568円 退職給付引当金見返286,013,769円
森林産業	608,110,997	賞与引当金見返227,885,087円 退職給付引当金見返380,225,910円
林木育種	182,316,039	賞与引当金見返79,353,677円 退職給付引当金見返102,962,362円
勘定共通	137,602,320	賞与引当金見返55,131,241円 退職給付引当金見返82,471,079円
合計	1,373,590,693	

2) 水源林勘定
該当事項がないため、記載を省略しております。

3) 森林保険勘定
該当事項がないため、記載を省略しております。

4) 特定地域整備等勘定
該当事項がないため、記載を省略しております。

(4) 運営費交付金債務残高の明細

1) 研究・育種勘定 (単位:円)

運営費交付金債務残高		使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	1,182,153,570	翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりであります 森林環境:環境変動下での森林の多面的機能の発揮に向けた研究開発は5年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度以降に331,967,056円を収益化予定であります 森林産業:森林資源の活用による循環型社会の実現と山村振興に資する研究開発は5年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度以降に583,484,089円を収益化予定であります 林木育種:多様な森林の造成・保全と持続的資源利用に貢献する林木育種は5年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度以降に266,702,425円を収益化予定であります
期間進行基準を採用した業務に係る分		－ 翌事業年度への繰越額はありません
費用進行基準を採用した業務に係る分		－ 費用進行基準を採用した業務はありません
配分留保額		－ 配分留保額はありません
計	1,182,153,570	

2) 水源林勘定
該当事項がないため、記載を省略しております。

3) 森林保険勘定
該当事項がないため、記載を省略しております。

4) 特定地域整備等勘定
該当事項がないため、記載を省略しております。